

KINDAI UNIVERSITY

**39号館 202 教室  
利用手引き**

第 1.2 版

---

令和 5 年 10 月 13 日

KUDOS 学生センター

---

## 制定・改訂履歴

---

版数	制改訂年月日	改訂内容	作成者	確認者	承認者
第 1.0 版	2018 年 3 月 27 日	初版	下井田	柴田	柴田
第 1.1 版	2018 年 4 月 20 日	教員機をデスクトップに変更	下井田	柴田	柴田
第 1.2 版	2023 年 10 月 13 日	部署名変更 【総合情報システム】⇒ 【KUDOS 学生センター】	ケビン		

# 目次

<b>1.</b>	<b>39号館 202 教室 概要</b> .....	<b>1</b>
1.1.	教室概要.....	1
1.1.1.	教室レイアウト図.....	1
1.2.	教室設備について.....	1
1.2.1.	設備一覧.....	2
<b>2.</b>	<b>PC の利用について</b> .....	<b>3</b>
2.1.	PC の利用.....	3
2.1.1.	PC の利用開始(サインイン).....	3
2.1.1.1.	Windows 10 へのサインインについて.....	3
2.1.2.	PC の利用終了(シャットダウン).....	4
2.1.2.1.	Windows(シャットダウン).....	4
2.1.3.	アプリケーションの利用.....	5
2.1.3.1.	デスクトップアイコンからアプリケーションを起動.....	6
2.1.3.2.	スタートボタンからアプリケーションの起動.....	7
2.1.4.	利用できるドライブ・ファイルサーバー.....	8
2.1.4.1.	各ドライブ(外部記憶メディア)の利用方法.....	9
2.1.4.2.	ファイルサーバーの利用方法.....	11
2.1.5.	教員用 PC について.....	11
2.1.6.	留意事項.....	11
2.2.	ドキュメントシステムの利用.....	12
2.2.1.	プリンターの利用.....	12
<b>3.</b>	<b>授業支援システム 概要</b> .....	<b>13</b>
<b>4.</b>	<b>補足資料</b> .....	<b>14</b>

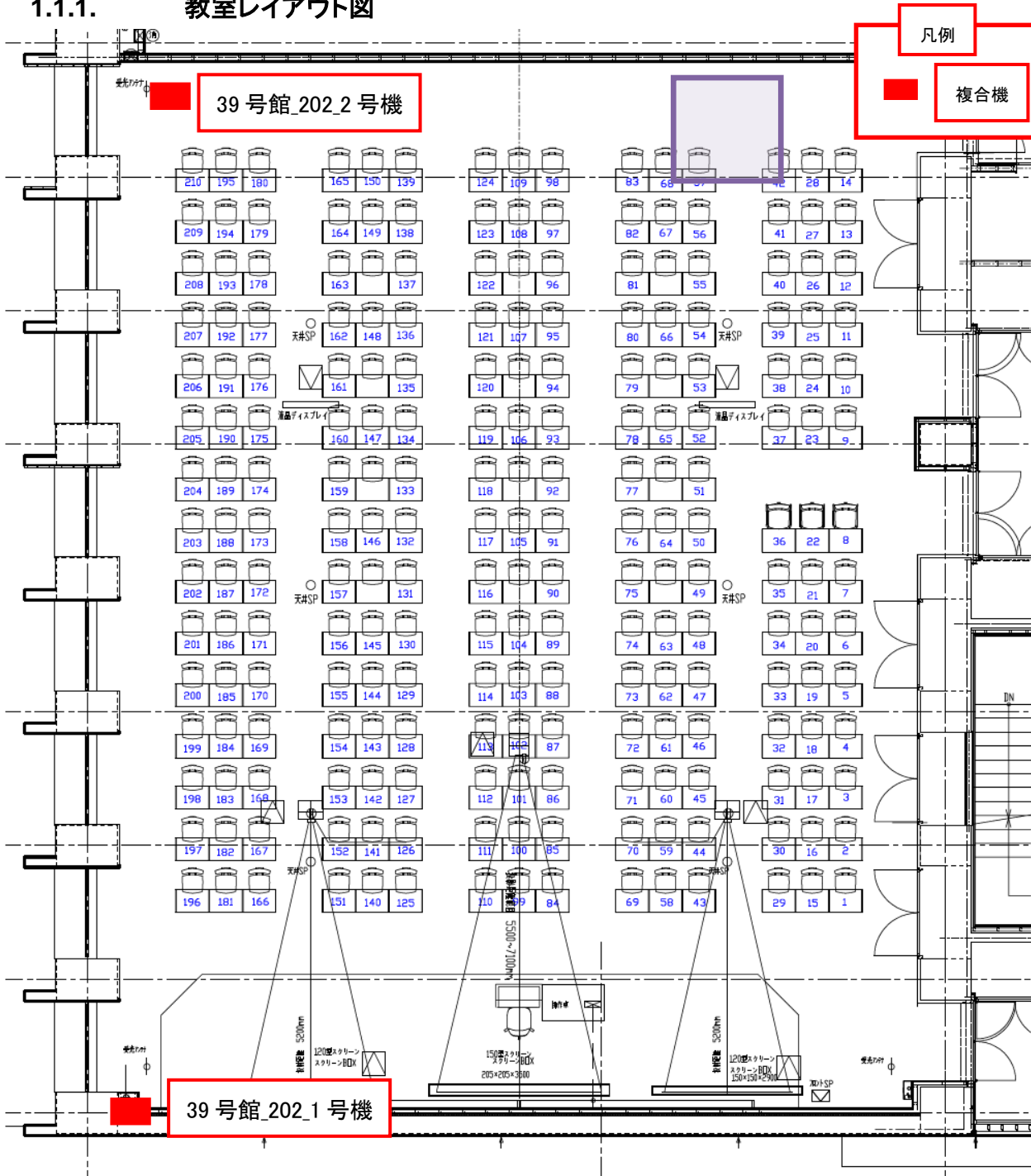
# 1.39 号館 202 教室 概要

## ●PC210 台設置

39 号館 202 教室は、専門情報教育、情報教育や PC を利用した講義が実施できるとともに、薬学の知識を問う CBT 形式での全国共通の試験が実施可能な教室です。ハードウェアや環境を一新してより高度で効果性の高い教育環境を提供します。

## 1.1. 教室概要

### 1.1.1. 教室レイアウト図



### 1.1.2. 設備一覽

名称	型番	数量
PC(教員機)	HP ProDesk 600 G3 SFF OS:Windows 10 Education	1 台
PC(学生機)	HP ProBook 450 G3 OS:Windows 10 Education	210 台

## 2. PC の利用について

### 2.1. PC の利用

#### 2.1.1. PC の利用開始（サインイン）

PC を利用するには電源投入、サインインする必要があります。

##### 2.1.1.1. Windows 10 へのサインインについて

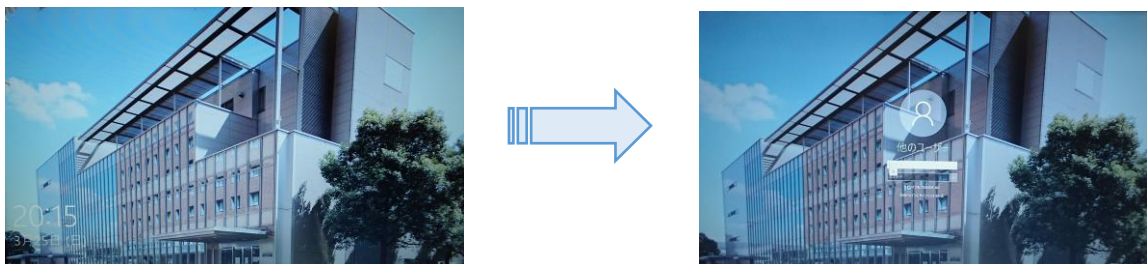
教育系ユーザーID とパスワードをご用意ください。


①電源ボタンを押すと電源が投入され Windows 10 が起動します。



②教員系ユーザーID で Windows へサインインします。

下記のような画面の状態、キーボードを押すとユーザーID とパスワードを入力する右のような画面が表示されます。



サインイン先に「KUDOS-AD」と表示されていることを確認し、KUDOS から配布されているユーザーID とパスワードを入力し、 ボタンをクリックします。

サインインすると以下のようなデスクトップ環境が利用できます。



**!** **注意** ユーザー名とパスワードの入力を 5 回以上間違えると、パスワードロックがかかります。数分間サインインできなくなりますので、ご注意ください。

## 2.1.2. PC の利用終了(シャットダウン)

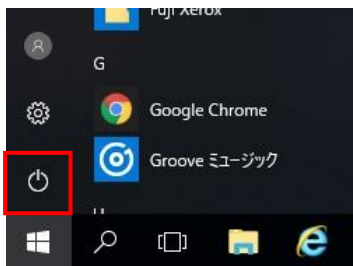
PC の利用後はシャットダウンします。

### 2.1.2.1. Windows(シャットダウン)

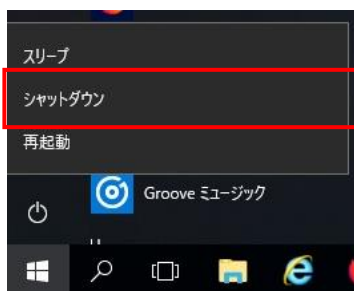
①[スタート]ボタンをクリックします。



②[電源]ボタンをクリックします。



③[シャットダウン]ボタンをクリックします。





**デスクトップに保存されたファイルは、PC を再起動すると消去されます。**

**ドキュメントに保存されたファイルも同様に PC を再起動すると消去されます。**

必要なデータは、Zドライブ(全学ファイルサーバー)、または、所有の外部記録メディア(USB フラッシュメモリ等)に保存ください。

詳細は、「2.1.4 利用できるドライブ・ファイルサーバー」を参照ください。

なお、Zドライブは一人あたり 500MB です(2018 年 4 月 1 日現在)。

### 2.1.3. アプリケーションの利用

アプリケーションを起動するには以下の 2 通りの方法があります。

- ◆ デスクトップのアイコンをダブルクリック
- ◆ スタートメニューをクリック

※最新の状況については、KUDOS WEB サイト「ソフトウェア・ハードウェア検索」  
(<http://kudos.kindai.ac.jp/guide/sh>)

もしくは、KUDOS の公式スマートフォンアプリ「KUDOS APP」よりご確認ください。  
(<http://kudos.kindai.ac.jp/app>)



### 2.1.3.1 デスクトップアイコンからアプリケーションを起動

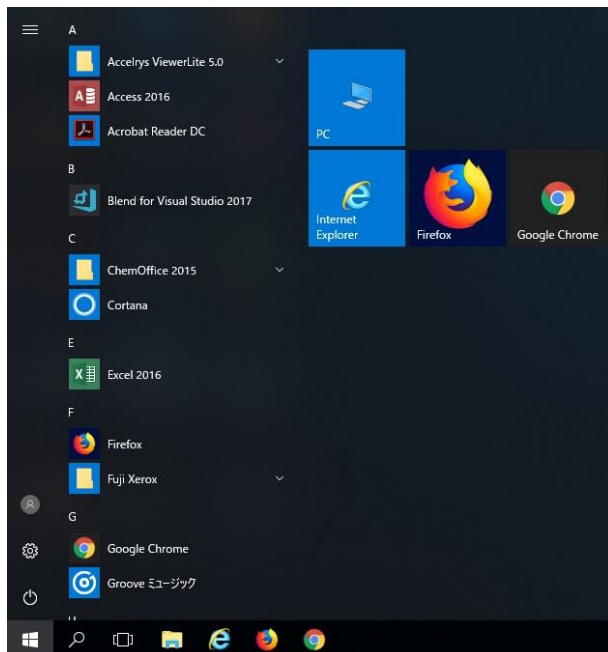
デスクトップアイコンの該当のアプリケーションをダブルクリックします。

表 2.1-1 デスクトップアイコン一覧


アイコン	ソフト(用途)	アイコン	ソフト(用途)
	文書作成ソフト Microsoft Word が起動します		表計算ソフト Microsoft Excel が起動します
	プレゼンテーション作成ソフト Microsoft PowerPoint が起動します		データベースソフト Microsoft Access が起動します
	インターネットブラウザ Firefox が起動します		ファイル圧縮・解凍ソフト +Lhaca です。 ファイルをアイコンにドラッグアンドドロップで使用します
	インターネットブラウザ Internet Explorer が起動します		インターネットブラウザ Google Chrome が起動します

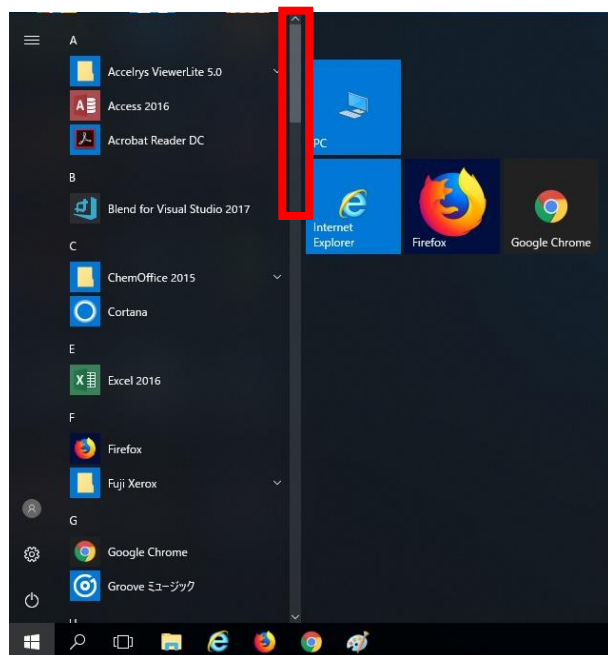
### 2.1.3.1. スタートボタンからアプリケーションの起動

[スタート]ボタンをクリックすることで、「アプリケーション名」の順に表示されます。目的のアプリケーション名をクリックします。



#### ポイント

プログラム一覧に目的のアプリケーションが見つからない場合には、スクロールバーをスクロールします。また、フォルダー  はクリックして開きます。



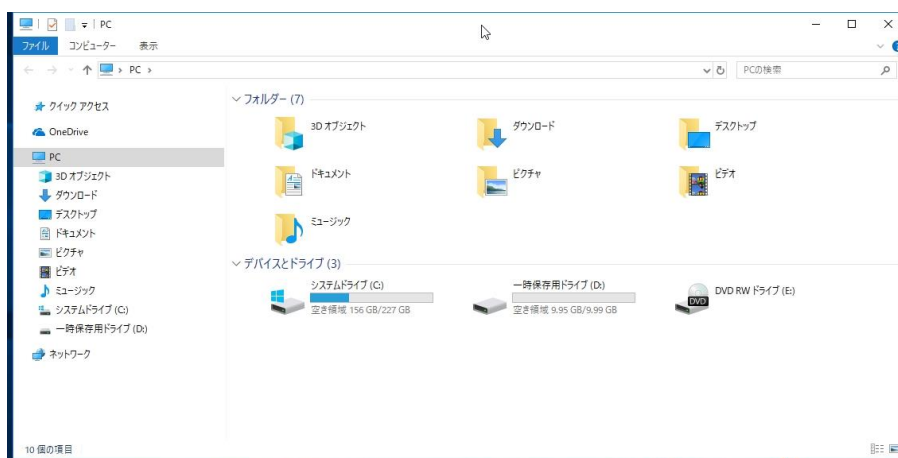
## 2.1.4. 利用できるドライブ・ファイルサーバー

39号館202教室では、以下の各ドライブが割り当てられています。  
ファイルサーバーの利用はXドライブとZドライブです。

表 2.1-2 ドライブ一覧

ドライブ	説明
C	OS やアプリケーションのためのシステムドライブです。 再起動すると、初期状態に戻るため、保存データは全て破棄されます。
D	テンポラリー領域です。再起動を行ってもデータは消えませんが毎週月曜日早朝にすべて削除します。
E	CD-R/RW、DVD±R/RW、DVD-RAM が利用できるスーパーマルチドライブです。
X	全学ファイルサーバーの共有領域 Learning ディレクトリです。 教材提示・レポート提出などに利用できます。 ご利用に関しては教室授業担当員にご確認ください。
Z	全学ファイルサーバーの個人用ホームディレクトリです。

PCにて利用可能なドライブ・ファイルサーバーを確認するには、サインイン後、デスクトップの「PC」アイコンをダブルクリックします。



### 2.1.4.1. 各ドライブ(外部記憶メディア)の利用方法

#### スーパーマルチドライブ(E:)

CD-ROM/R/RW、DVD±R/RW、DVD-RAM、DVD±R(2層)が利用できます。

下図 PC 本体の □ の「EJECT」ボタンを押し、メディアを固定し挿入ください。

なお、各モードの読込/書込速度については、「0.スーパーマルチドライブ動作速度一覧」を参照ください。



学生機

教員機

表 2.1-3 スーパーマルチドライブ動作速度一覧(学生機)

メディア	書込速度	読込速度
DVD-RAM	5 倍速	5 倍速
DVD+R	8 倍速	8 倍速
DVD-R	8 倍速	8 倍速
DVD+RW	8 倍速	8 倍速
DVD-RW	8 倍速	6 倍速
DVD+R DL(2層)	8 倍速	6 倍速
DVD-R DL(2層)	8 倍速	6 倍速
CD-R	24 倍速	24 倍速
CD-RW	24 倍速	16 倍速

(※各速度は最大値となります)

表 2.1-4 スーパーマルチドライブ動作速度一覧(教員機)


メディア	書込速度	読込速度
DVD-RAM	8 倍速	6 倍速
DVD+R	6 倍速	8 倍速
DVD-R	6 倍速	8 倍速
DVD+RW	8 倍速	8 倍速
DVD-RW	6 倍速	6 倍速
DVD+R DL(2層)	6 倍速	8 倍速
DVD-R DL(2層)	6 倍速	8 倍速
CD-R	24 倍速	24 倍速
CD-RW	10 倍速	24 倍速

(※各速度は最大値となります)

USB フラッシュメモリなど USB 機器が利用できません。

USB メモリの利用を終了して PC から取り外す場合は、次の手順で操作します。

USB メモリを参照しているウィンドウをすべて終了します。

タスクバー右端のタスクトレイ表示部分の  をクリックします。

**!** 注意

- Cドライブ(デスクトップ・マイドキュメントフォルダーも含まれます)に保存されたファイルは PC を再起動すると消去されます。Cドライブに保存されたデータに関しては保証いたしかねますのでご注意ください。
- 教室内の PC で作成したファイルなどのデータは全学ファイルサーバー(Z:)のホームディレクトリへ保存ください。

#### 2.1.4.2. ファイルサーバーの利用方法

PCにサインインすると全ユーザーに共通で学内ファイルサーバーが利用できます。

##### ◆ホームディレクトリ(Z:)

全学ファイルサーバーにある個人用のフォルダーです。

##### ● ファイルを保存するには

1. 任意のアプリケーションから保存するには、保存コマンドより[保存場所]に「Zドライブ」を選択します。
2. 保存元ファイルのフォルダー画面をデスクトップに表示している場合には、保存したいファイルを選択して右クリックし、ショートカットメニューより「Z:ドライブ」をクリックします。

##### ● ファイルを開くには

1. [スタート]メニューより[エクスプローラー]をクリックしてし、左ツリーペインの「Zドライブ」→該当ファイルの順にダブルクリックします。
2. 開くファイルのフォルダー画面をデスクトップに表示している場合には、保存したいファイルを選択して右クリックし、ショートカット一覧より「Z:ドライブ」をクリックします。

##### ● 使用容量または空き容量を確認するには

1. デスクトップの[コンピューター]アイコンをダブルをクリックして開き、「Zドライブ」アイコンにて右クリックし、「プロパティ」を選択します。

※利用可能な容量は 500MB です(2018年4月1日現在)

##### ◆全学 Learning フォルダー(X:)

授業に関する教材の教員からの提示や、学生からのレポート提出等に利用できます。

ご利用に関しては教室授業担当員にご確認ください。

#### 2.1.5. 教員用 PC について

教員用 PC は教員用権限のあるユーザーのみサインインできます。

#### 2.1.6. 留意事項

PC を利用後は「シャットダウン」をしてください。

##### ! 注意

シャットダウン前には必要なデータが全学ファイルサーバーのホームディレクトリまたは外部記憶メディアに保存したことを今一度ご確認ください。

## 2.2. ドキュメントシステムの利用

### 2.2.1. プリンターの利用

プリンターの一覧については以下のとおりとなります。

表 2.2-1 プリンター一覧

教室名	装置名	ホスト名	プリンター表示名
39 号館 202 教室	複合機	MF39202001	39 号館_202_1 号機
			39 号館_202_1 号機(予備)
39 号館 202 教室	複合機	MF39202002	39 号館_202_2 号機
			39 号館_202_2 号機(予備)

※今回、プリントサーバーは2台構成となっており、通常利用しているプリントサーバーに不具合が発生した場合、通常印刷ができなくなります。そのため2台目のプリントサーバー配下にある表示名が（予備）となっているプリンターを利用し印刷します。

#### ポイント

教室のプリンターはポイント管理方式(KUDOS Print)に対応しています。

KUDOS Print の利用については、KUDOS WEB をご参照ください。

<http://kudos.kindai.ac.jp/service/print>

## 3. 授業支援システム 概要

授業支援システムは、以下により構成されます。

1) **画像・音声提示装置による各機能**

教卓上のリモート操作パネルを操作することで、学習者に教材となる画像や音声をプロジェクターと後方モニターに提示することができます。




2) **授業支援ソフトウェアによる各機能**

教員 PC にセットアップされた授業支援ソフトウェアの制御画面を操作することで、出席管理や学習者 PC の操作禁止などの各機能を利用できます。

詳しい操作方法などについては、KUDOS WEB の「39 号館 202 教室【授業支援システム】利用手引き」よりご確認ください。( <http://kudos.kindai.ac.jp/manual/> )



## 4. 補足資料

種別		機種(型名) 詳細		画像
(1台) 教員用 端末	デスクトップ型 PC	HP ProBook 600 G3 SFF CPU: Core i5 6200U (2.3-2.8GHz) SSD: 256GB	OS: Windows 10 Education メモリ: 8GB スーパーマルチドライブ	
(210台) 学生用 端末	ノート型 PC	HP ProBook 450 G3 CPU: Core i5 6200U (2.3-2.8GHz) SSD: 256GB	OS: Windows 10 Education メモリ: 8GB スーパーマルチドライブ	
(1台) 予備用 教員用 端末	デスクトップ型 PC	HP ProBook 600 G3 SFF CPU: Core i5 6200U (2.3-2.8GHz) SSD: 256GB	OS: Windows 10 Education メモリ: 8GB スーパーマルチドライブ	
(10台) 予備用 学生用 端末	ノート型 PC	HP ProBook 450 G3 CPU: Core i5 6200U (2.3-2.8GHz) SSD: 256GB	OS: Windows 10 Education メモリ: 8GB スーパーマルチドライブ	